

資 材 調 達 に お け る
「多 様 な 発 注 方 式」 の ご 案 内

2 0 2 6 年 7 月
九 州 電 力 送 配 電 株 式 会 社
企 画 総 務 本 部 （ 資 材 調 達 ）

〔目次〕

I	お取引先のみなさまへ（多様な発注方式の適用推進へのお願い）	1
II	多様な発注方式の概要	2
III	発注方式別のご説明	
•	指名競争見積方式	3
•	公募型指名競争見積方式	4
•	事前コスト調査方式	5
•	コストオン方式	6
•	VE提案付見積方式	8
•	技術提案総合評価発注方式	9
•	コンペ方式（設計競技方式）	10
•	プロポーザル方式	12
•	競争見積総合評価発注方式	14
•	設備設置・保守一体型発注方式	15
•	コストターゲット発注方式（上限価格設定型）	16
•	コストターゲット発注方式（低減目標合意型）	17
•	コストターゲット発注方式（リバースオークション）	18
•	アライアンス契約	19
IV	まとめ	20

I お取引先のみなさまへ（多様な発注方式の適用推進へのお願い）

当社は、大変厳しい経営環境が続く中、経営全般にわたる効率化施策の一環として、資機材調達の更なるコスト削減に取り組んでおります。

資機材調達コストの削減のためには、パートナーシップに基づくお取引先のみなさまとの連携が欠かせません。

当社は、価格面及び技術面において、お取引先のみなさまのご協力を最大限に得られる発注方式の適用を促進するため、「多様な発注方式」の活用を推進しております。

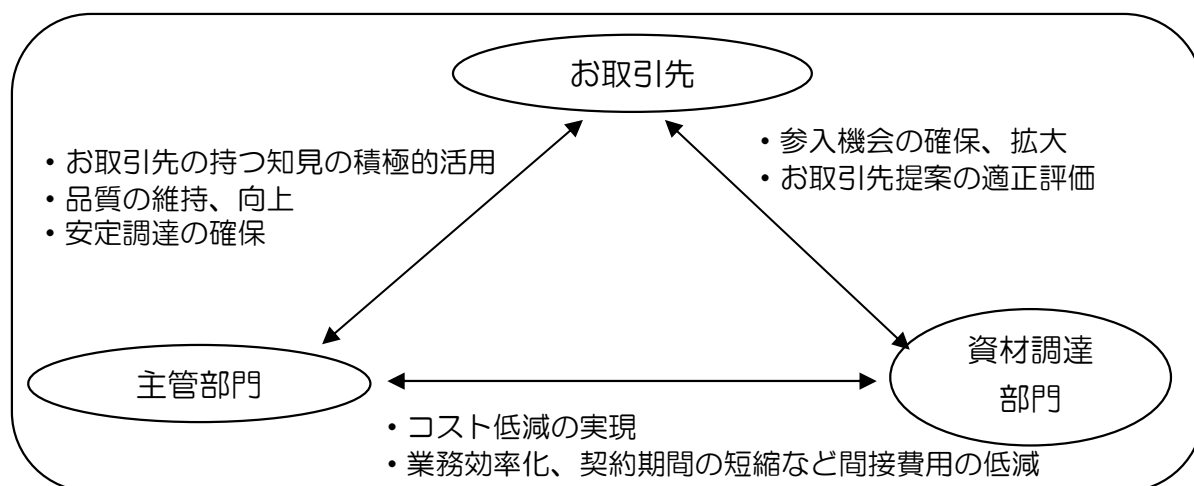
お取引先のみなさまからの更なるご協力をいただけるよう、「競争原理の活用」を目的とした発注方式においては、参入機会の確保・拡大、「専門力の活用」を目的とした発注方式においては、公平公正な評価を確保しつつ、お取引先各社の技術力の積極的な活用に取り組んでまいります。（効果イメージについては下図をご参照ください）

つきましては、本ご案内記載の「多様な発注方式」へのご理解のうえ、ご協力をお願いするとともに、技術的なご提案や生産計画の改善に繋がるご要望、また、業界を取り巻く状況や原材料の動向など、常日頃から積極的に提供いただきますようお願い申し上げます。具体的な品目・案件に関してはもちろん、将来を見込んだ新製品や新技術のご提案につきましても、随時受け付けさせていただきます。

「多様な発注方式」の適用に関して、ご不明点やご要望がある場合は、下記窓口までご連絡ください。また、契約担当箇所や主管部門からお取引先に対してご相談させていただく場合にも、ご協力をお願いいたします。

なお、「多様な発注方式」の適用と連動して、お取引先各社との協働での原価改善、プロセス改善に取り組んでまいりますので、協働での活動についても積極的な参画をお願い申し上げます。

【参考】「多様な発注方式」の適用推進による効果（イメージ）



[窓口]

九州電力送配電株式会社
企画総務本部 調達企画グループ
〒810-8720 福岡市中央区渡辺通2-1-82
電話番号：092-761-3340（代表）

Ⅱ 多様な発注方式の概要

分類	概要	発注方式
(1) 競争原理の活用	○複数のお取引先へお見積を依頼することにより、お取引先の参入機会を確保し、お取引先間の競争の拡大による調達コスト低減を図ることを目的とする発注方式です。	○指名競争見積方式（3頁参照） ○公募型指名競争見積方式（4頁参照） ○事前コスト調査方式（5頁参照） ○コストオン方式（6頁参照）
(2) 専門力の活用	○お取引先が持たれている専門的な知見や技術提案、ノウハウを積極的に活用させていただくことで、仕様の見直しを通じたコスト低減の実現を目的とする発注方式です。 ○代表的なものとして、当社仕様に対する代替案を求めるVE提案、要求仕様の概要に対して、広く柔軟な発想を求める技術提案があります。	○VE提案付見積方式（8頁参照） ○技術提案総合評価発注方式（9頁参照） ○コンペ方式（設計競技方式）（10頁参照） ○プロポーザル方式（12頁参照）
(3) 総合的有利性の評価	○燃料費などの運転費用、メンテナンス費用などのランニングコストや耐久性、使用効率の向上、環境への配慮等イニシャルコスト以外の要素、さらにはお取引先の提案実績等を、多面的に評価し、総合的な経済性を追求することを目的とする発注方式です。	○競争見積総合評価発注方式（14頁参照） ○設備設置・保守一体型発注方式（15頁参照） ※多くの場合、上記(2)との併用となります。
(4) 目標の明確化	○見積書を受領する前に、当社が目標とする価格、コスト低減目標等を明確化し、お取引先と共有化することで、コスト低減提案等の目標達成に向けた取り組みを推進することを目的とする発注方式です。	☆コストターゲット方式 ○上限価格設定型（16頁参照） ○低減目標合意型（17頁参照） ○リバースオークション（18頁参照）
(5) スケールメリットの構築	○発注量の集約によって、お取引先の生産・施工の効率化を通じた調達コスト低減を目的とする発注方式です。	○アライアンス契約（19頁参照）

Ⅲ 発注方式別のご説明

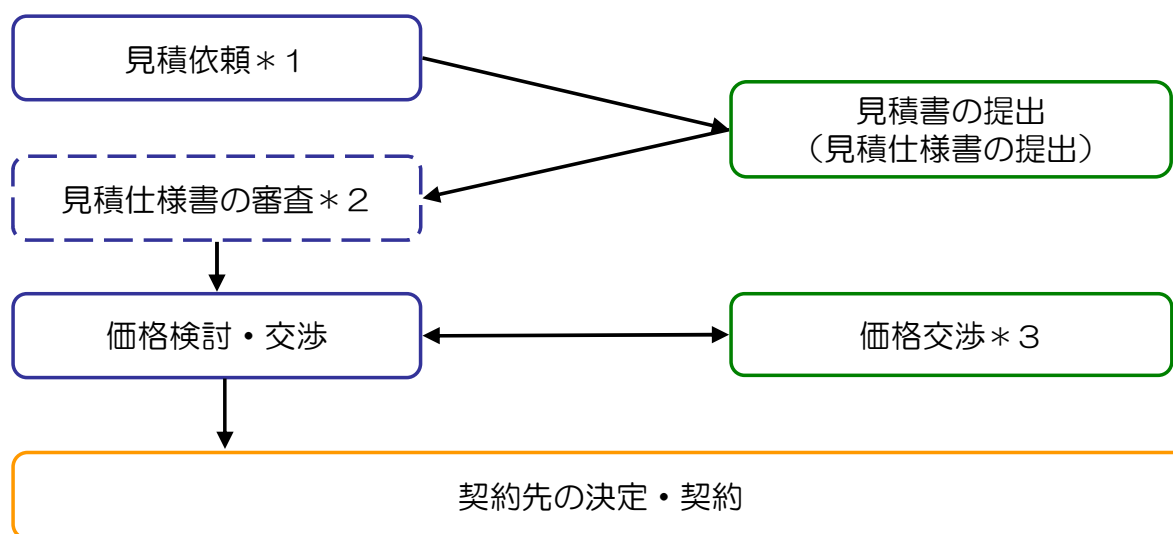
指名競争見積方式

- 当社の基準・目的を満たす複数の見積先を指名させていただき、競争により契約先を決定する発注方式です。原則として、あらかじめ登録をいただいているお取引先から、指名させていただきます。

九州電力送配電

お取引先

〔本契約手続〕



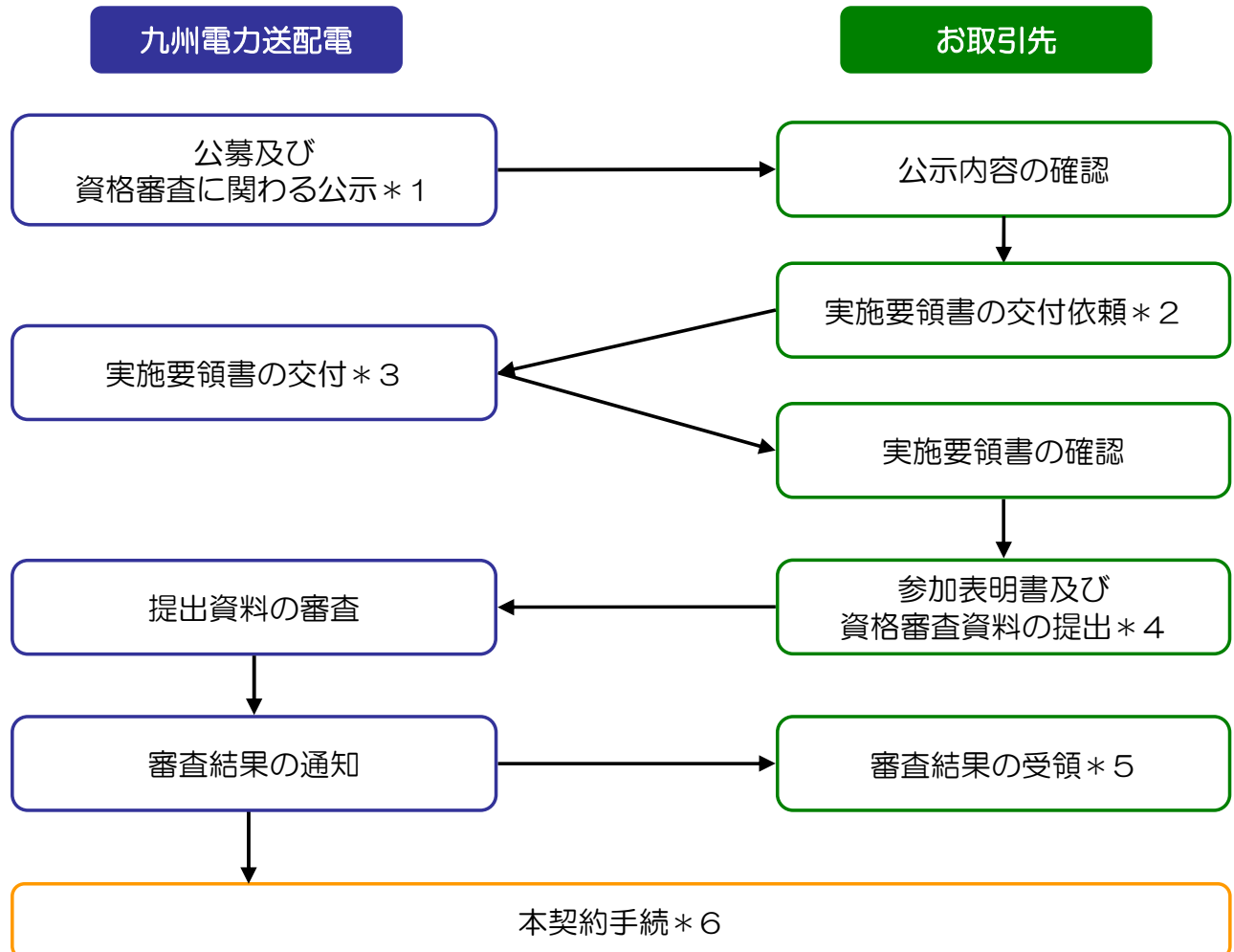
(破線)・・・必要に応じて実施する項目

フロー解説

- *1 見積依頼
 - ・当社から仕様、納期、受渡条件等を提示し、見積の提出を依頼します。
- *2 見積仕様書の審査
 - ・見積仕様書を提出いただく場合は、当社が提示した仕様を満たしているかについて、審査をいたします。
- *3 価格交渉
 - ・当社が提示した仕様を満たすお取引先のうち、原則として最安値の見積をいただいたお取引先から優先的に、価格の交渉をいたします。

公募型指名競争見積方式

- 見積依頼に先立ち、見積参加資格を満たすことを確認させていただくための資料を公示により募集します。提出いただいた資料の審査結果に基づき、当社の基準・目的を満たす複数の見積先を指名させていただき、競争により契約先を決定する発注方式です。



フロー解説

- * 1 公募及び資格審査に関わる公示
 - ・ 契約担当箇所の窓口掲示、また、必要に応じてホームページやインターネットEDIへの掲載により公示いたします。
- * 2 実施要領書の交付依頼
 - ・ 公示内容に従って依頼いただくか、又は、契約担当箇所にお尋ねください。
- * 3 実施要領書の交付
 - ・ 要求仕様や工事の概要（構造、規模等）、参加資格条件、選定方法等を記載した実施要領書を交付いたします。
- * 4 参加表明書及び資格審査資料の提出
 - ・ 参加表明書、及び実施要領書の参加資格条件に応じた資格審査資料（納入・施工実績、配置予定の技術者、技術的適性に関する情報等を記載）を提出ください。
- * 5 審査結果の受領
 - ・ 見積先として指名させていただく場合は、見積依頼をもってお知らせします。
- * 6 本契約手続
 - ・ 指名競争見積方式を参照ください。

事前コスト調査方式

- 本契約における見積（本見積）に先立ち、複数のお取引先から当該案件についての事前見積書や技術提案書を提示いただき、当社にとって最適なお取引先を本見積先とさせていただく発注方法です。
- 価格だけではなく、代替仕様を含む技術提案や、品質・メンテナンス等も含めて総合的に評価させていただく場合もあります。

九州電力送配電

お取引先

事前コスト調査依頼

回答・提案の提出＊１
（事前見積書、技術提案書等）

回答・提案の受領

回答・提案内容の
ヒアリング＊２

回答・提案の評価＊３

見積先候補の決定

提案の実現に向けた検討・
調整等に期間を要する場合

提案の実現に向け、本契約
手続きへ速やかに移行
できる場合

発注予定先の決定・内示

内示の受諾

提案実現に向けた検討・調整＊４

本契約手続

フロー解説

＊１ 回答・提案の提出

- ・当社から依頼させていただいた当該件名について、事前見積書、技術提案書等の提出をお願いします。

＊２ 回答・提案内容のヒアリング

- ・提出いただいた事前見積価格、技術提案等の回答・提案内容について、前提となる条件などのヒアリングを行わせていただきます。

＊３ 回答・提案の評価

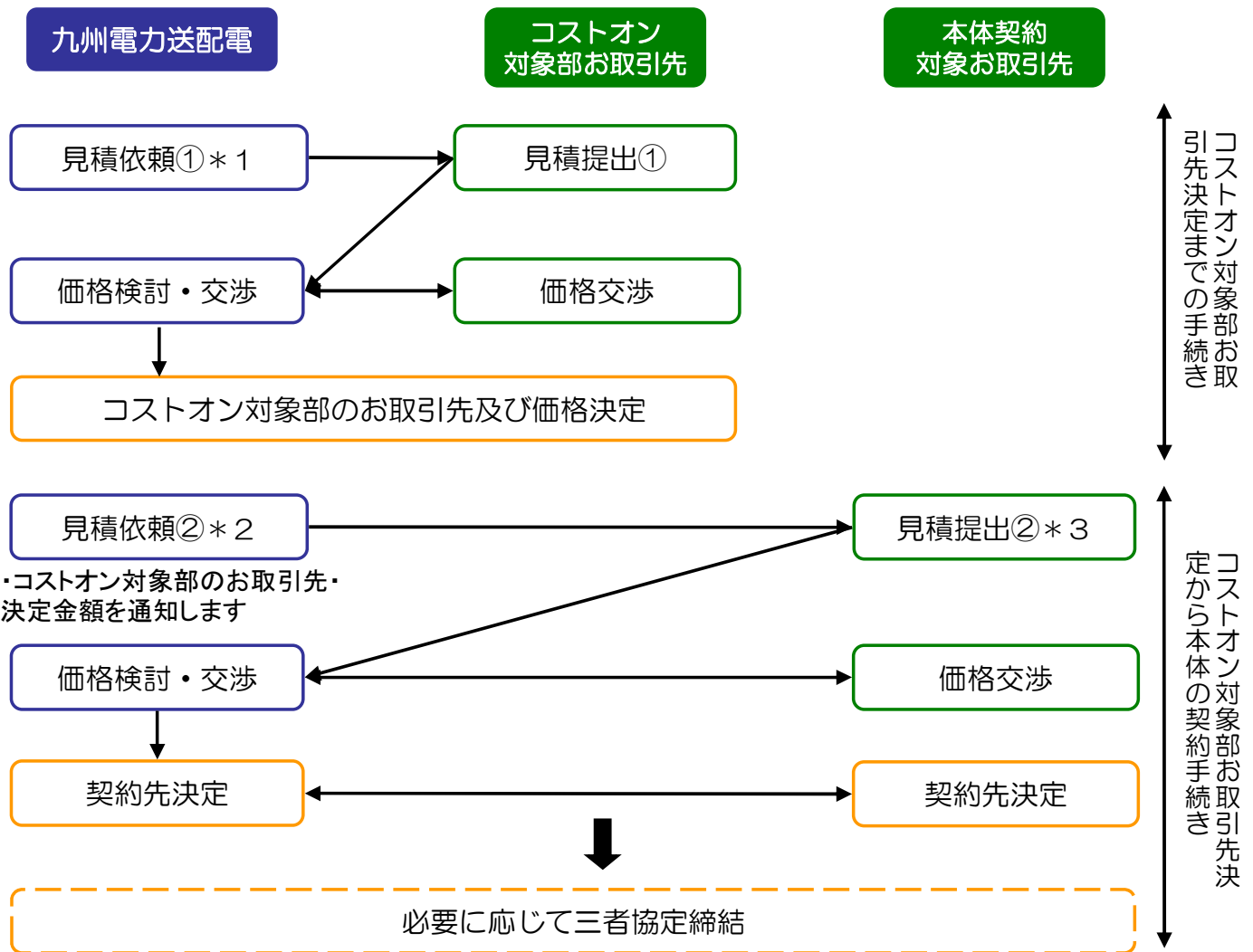
- ・当社に最もメリットのある回答・提案をいただいたお取引先を本見積先又は内示先といたします。

＊４ 提案実現に向けた検討・調整

- ・提案内容を織り込んだ仕様を確定するにあたり、お取引先と必要に応じて技術的検討や仕様調整をさせていただきます。

コストオン方式

- 工事を構成する材料・機器又は一部工事、若しくは業務委託の一部業務について、お取引先及びその価格を事前に決定させていただき、その内容を本体契約に反映する発注方式です。
- 同種工事を複数社に施工いただく場合において、請負工事を構成する資材等を当社がまとめて調達することによってスケールメリットが期待できる場合等に適用します。



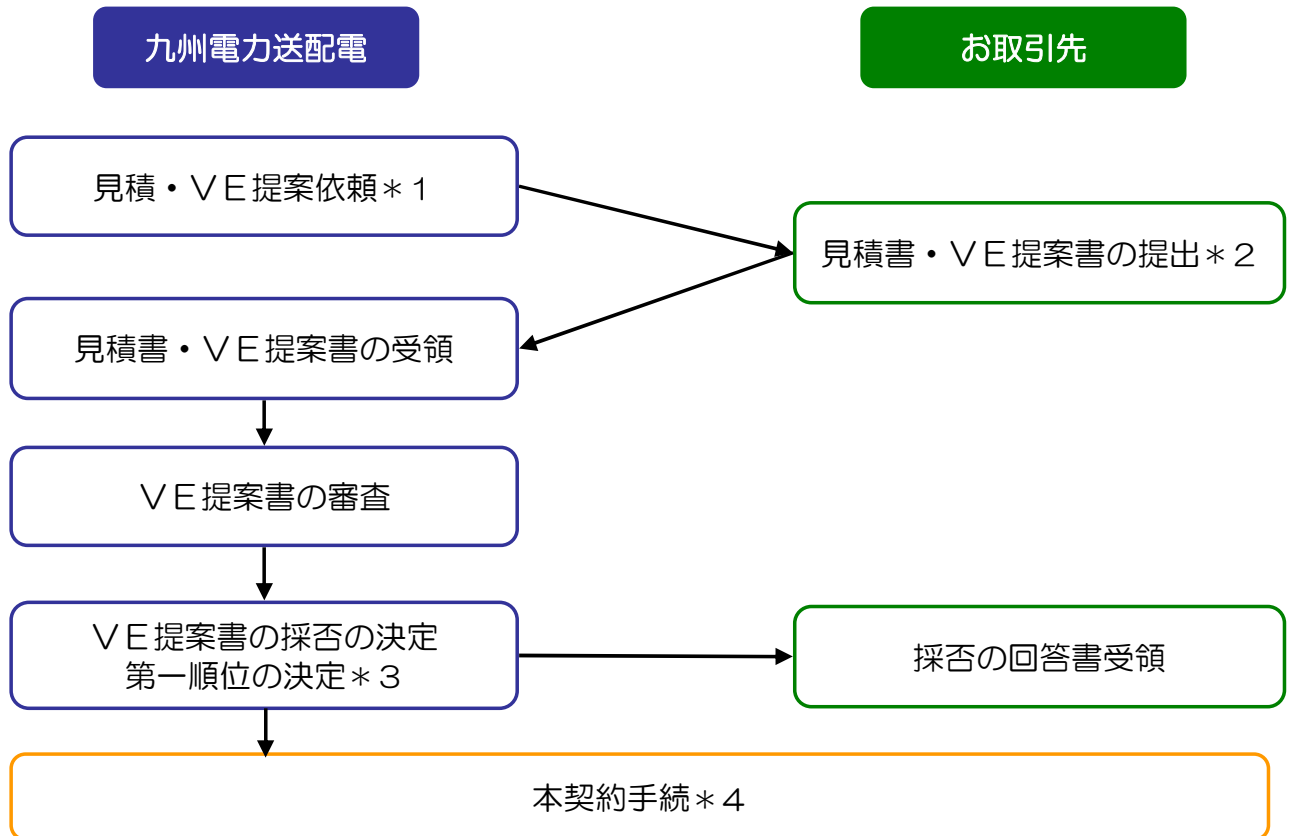
フロー解説

- *1 見積依頼①（コストオン対象部お取引先）
 - ・実施にあたり、本契約方式の主旨・目的等を説明させていただきます。
- *2 見積依頼②（本体契約対象お取引先）
 - ・コストオン対象部のお取引先及び決定金額等の見積条件を提示します。
- *3 見積提出②
 - ・コストオン対象部の管理費が必要な場合は、見積に反映してください。

(余白)

VE 提案付見積方式

- 見積依頼を行う際にVE 提案をお願いし、原設計・原仕様に基づく見積（以下原見積という）とVE 提案内容を盛り込んだ見積を同時提出していただく発注方式です。
- VE 提案を審査した結果、採用可能なVE 提案見積と原見積のうち、当社に最もメリットのある見積を提出いただいたお取引先を第一順位とし、価格交渉のうえ契約を締結いたします。



フロー解説

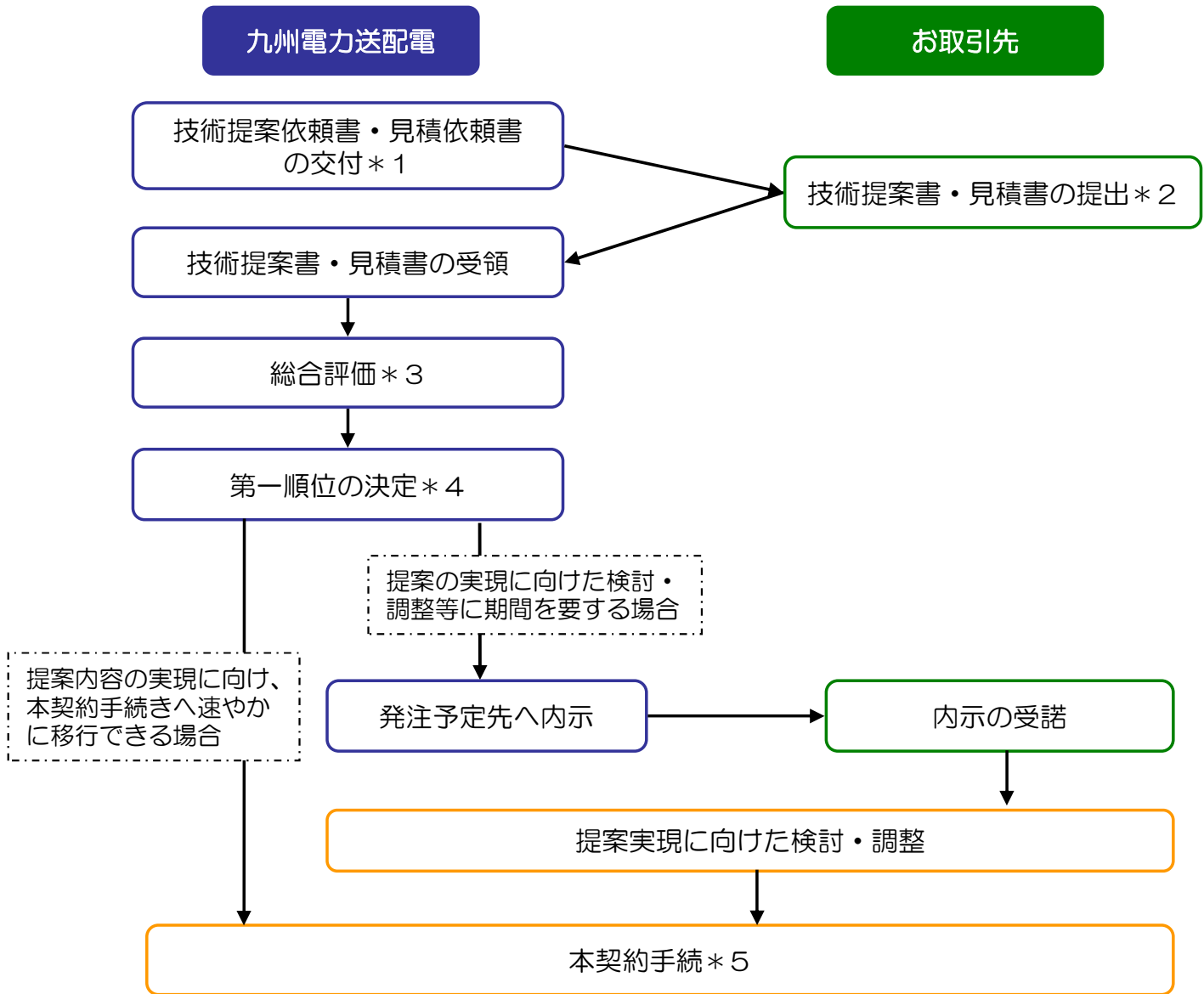
- *1 見積・VE 提案依頼
 - ・「見積依頼書及びVE 提案依頼書」をもって依頼させていただきます。
- *2 見積書・VE 提案書の提出
 - ・原仕様見積書とVE 提案見積書を同時に提出ください。
- *3 VE 提案書の審査・採否の決定／第一順位の決定
 - ・当社に最もメリットのある見積を提出いただいたお取引先を、第一順位といたします。
- *4 本契約手続
 - ・提案内容を織り込んだ仕様・価格により本契約手続きをいたします。

※ VEとは、「Value Engineering（価値工学）」を略したものです。その定義は、「製品やサービスの持つ機能（目的や役割）を最少のコストで実現するための組織的努力」で、「一つの目的を達するための手段は数多くあるという前提にたって、機能を低下させずにコストが安くすむ手段が他にあれば、その手段を積極的に採用して行くこと」をねらいとしています。

当社が、原仕様・原設計を提示したうえで、お取引先にVE 提案を依頼し、ご提案を審査して採用となると、その効果を織り込んで契約金額を決定する方式が「VE 提案付見積方式」です。ご提案に対する報奨の有無については、具体的な件名の依頼の際に個別にお知らせします。

技術提案総合評価発注方式

- お取引先から見積と併せて技術提案書を提出いただき、それをコスト面（イニシャルコスト、ランニングコスト）、技術面、安全面、環境面、工期、デザインなどから総合的に評価し、当社にとって最もメリットのあるお取引先を契約先として決定する発注方式です。



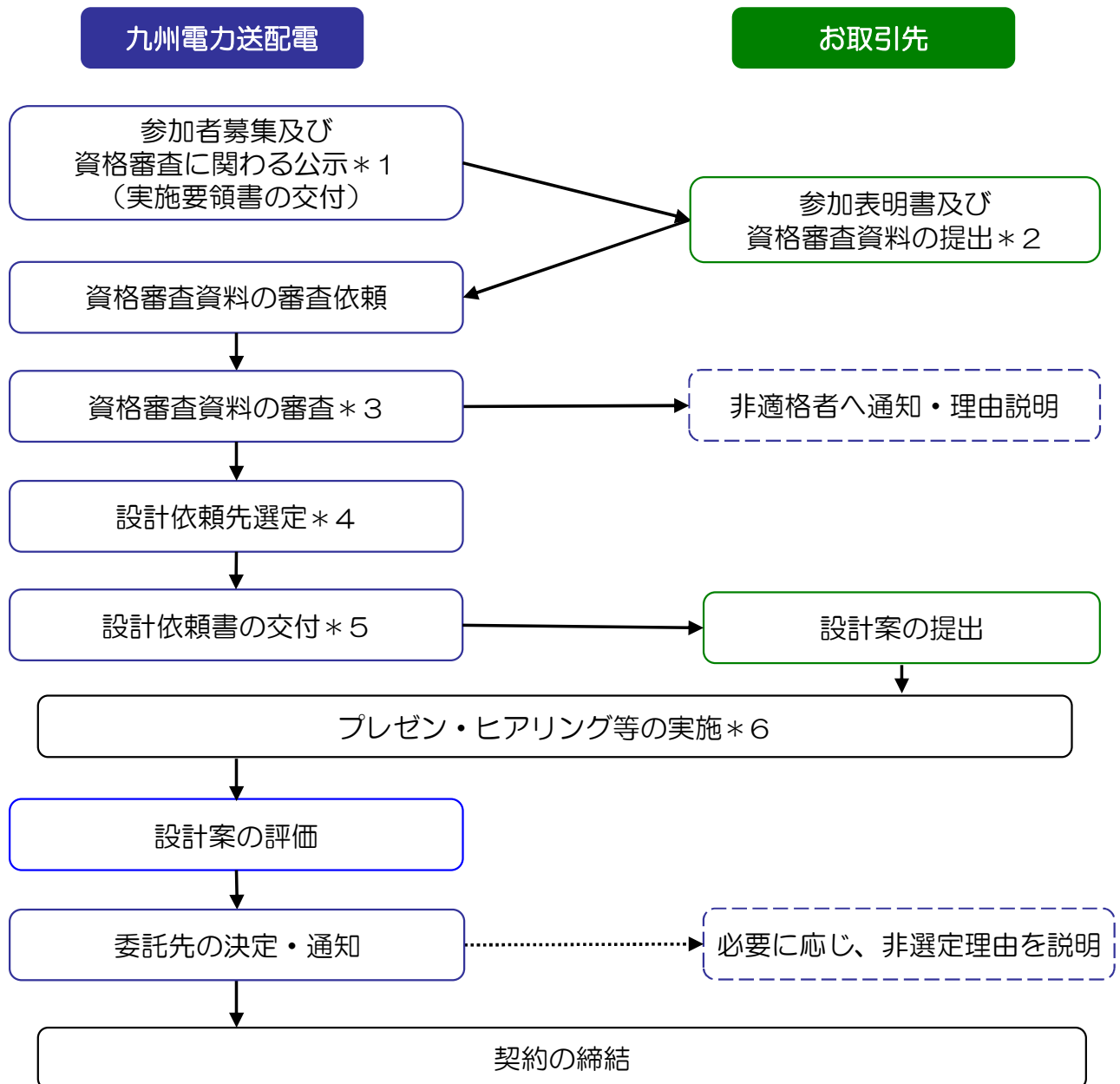
フロー解説

- * 1 技術提案依頼書の交付
 - ・要求仕様や施工条件、納工期、見積・技術提案書の作成要領、提案していただきたいポイント、評価項目等を記載した技術提案依頼書をお渡しします。
- * 2 技術提案書・見積書の提出
 - ・技術提案内容に応じた見積書も併せて提出ください。
- * 3 総合評価
 - ・提出いただいた技術提案書・見積書の内容を、コスト面・技術面等の観点から総合的に評価をさせていただきます。
- * 4 第一順位の決定
 - ・総合評価の結果により、当社に最もメリットのある提案をいただいたお取引先を、契約先又は内示先として決定します。
- * 5 本契約手続
 - ・提案内容に対する保証条項を契約書に織り込まさせていただきます。

コンペ方式（設計競技方式）

- 建築設計等を委託するうえで、コスト面を含めて当社に最も適した「設計案」を選定する方式です。当社が、複数の設計者から対象プロジェクトについての「設計案」の提出を求め、その中から最良の「設計案」を選び、その提案者を設計者に指名する方式です。

※本方式において設計依頼先を選定する際には、公募型と指名型の2方式がありますが、コスト低減や品質向上等につながるお取引先の知見の積極的な活用を図るためには、公募で幅広く提案を求めることが効果的と考えていますので、契約手続フローとしては公募型の例を紹介します。



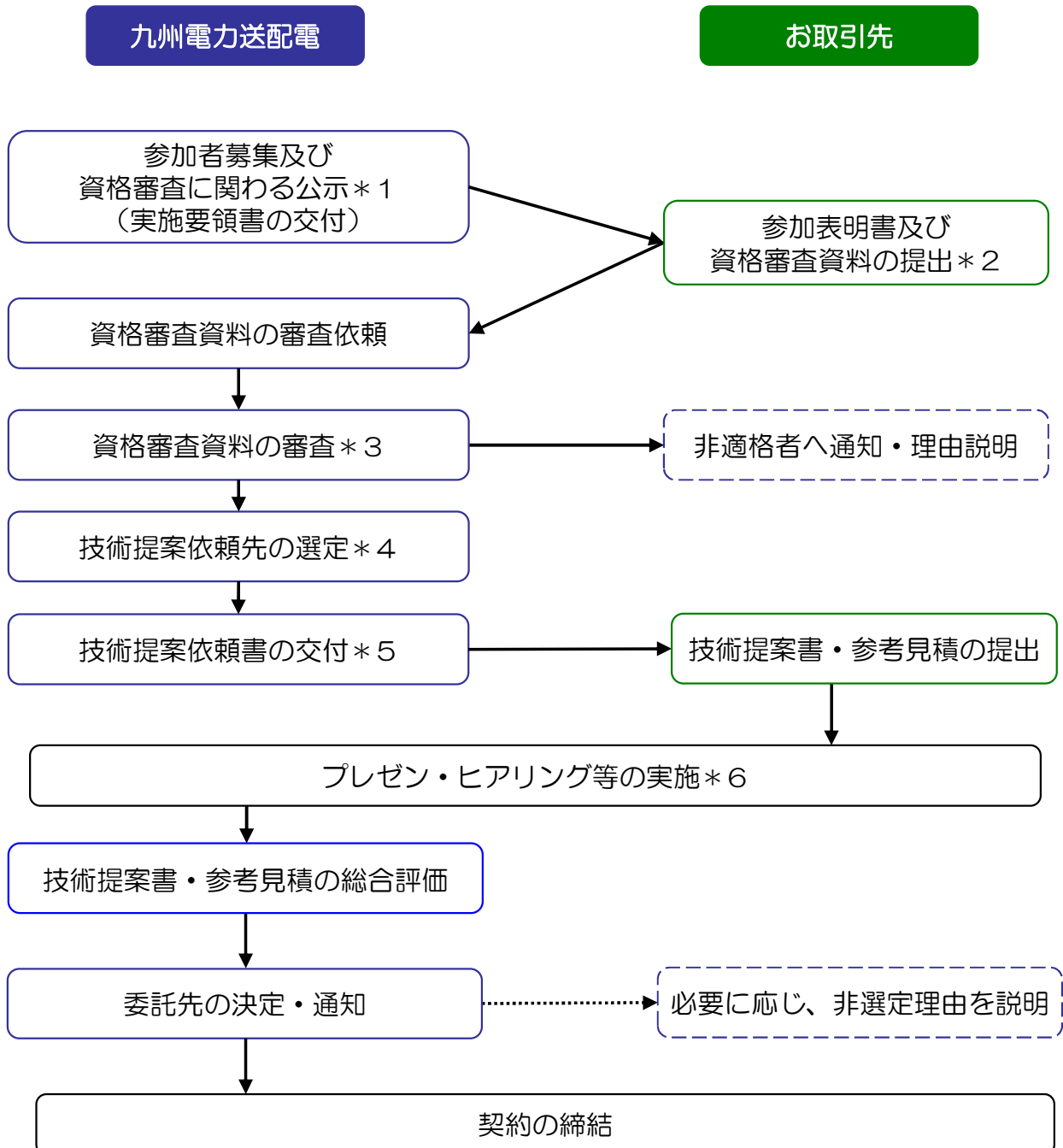
フロー解説

- * 1 参加者募集及び資格審査に関わる公示（実施要領書の交付）
 - 資材調達部門の窓口に掲示、また、必要に応じてホームページやインターネットE D Iに掲載いたします。
 - 窓口掲示の場合は、お取引先のご要望に応じて実施要領書を交付させていただきます。
 - ホームページやインターネットE D Iで公示を行う場合は、実施要領書も併せて掲載します。
 - 実施要領書には、業務の概要、参加資格条件、選定方法等を記載します。
- * 2 参加表明書及び資格審査資料の提出
 - 参加表明書、及び実施要領書の参加資格条件に応じた資格審査資料（設計業務実績、配置予定の技術者、技術的適性に関する情報等を記載）を提出していただきます。
 - 当社の取引登録がお済みでないお取引先は、経営状態・信用状況等に関する資料も提出していただきます。
- * 3 資格審査資料の審査
 - 技術面、経営状態・信用状況等について審査させていただきます。
- * 4 設計依頼先選定
 - 資格審査結果を踏まえ、有資格者すべて、又は有資格者のうち当社が特に適当と判断するお取引先に絞り込み、見積先として選定いたします。
- * 5 設計依頼書の交付
 - 業務内容、設計案の作成・提出要領、評価項目や選定基準等を記載した設計依頼書を交付します。
- * 6 プレゼン・ヒアリング等の実施
 - 提出された設計案に基づき、プレゼンやヒアリング等を実施させていただきます。

c プロポーザル方式

- 建築設計等を委託するうえで、コスト面を含めて当社に最も適した「設計者」を選定する方式です。技術力や経験、プロジェクトにのぞむ体制などを含めたプロポーザル（提案書）の提出を求め、最良の「設計者」を選ぶ方式です。

※本方式において技術提案依頼先を選定する際には、公募型と指名型の2方式がありますが、コスト低減や品質向上等につながるお取引先の知見の積極的な活用を図るためには、公募で幅広く提案を求めることが効果的と考えていますので、契約手続フローとしては公募型の例を紹介します。

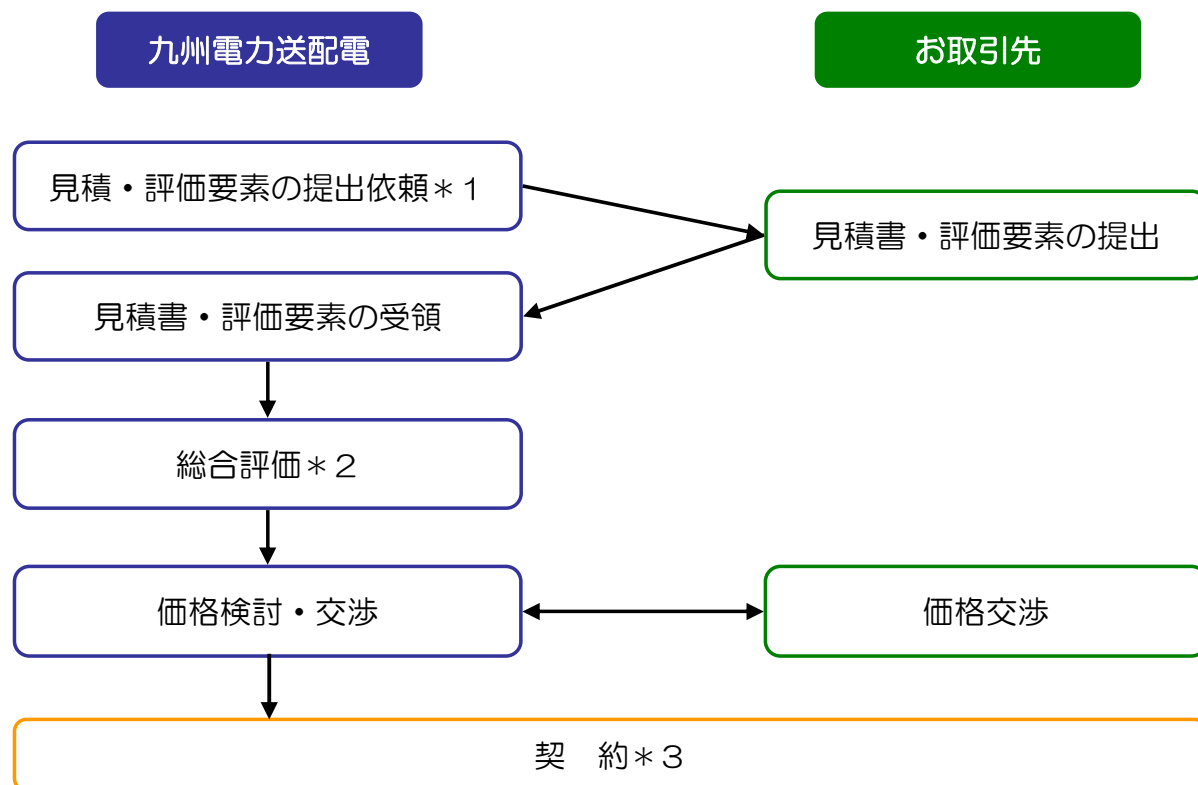


フロー解説

- * 1 参加者募集及び資格審査に関わる公示（実施要領書の交付）
 - 資材調達部門の窓口に掲示、また、必要に応じてホームページやインターネットE D Iに掲載いたします。
 - 窓口掲示の場合は、お取引先の要請に応じて実施要領書を交付させていただきます。
 - ホームページやインターネットE D Iで公示を行う場合は、実施要領書も併せて掲載します。
 - 実施要領書には、業務の概要、参加資格条件、選定方法等を記載します。
- * 2 参加表明書及び資格審査資料の提出
 - 参加表明書、及び実施要領書の参加資格条件に応じた資格審査資料（設計業務実績、配置予定の技術者、技術的適性に関する情報等を記載）を提出していただきます。
 - 当社の取引登録がお済みでないお取引先は、経営状態・信用状況等に関する資料も提出していただきます。
- * 3 資格審査資料の審査
 - 技術面、経営状態・信用状況等について審査させていただきます。
- * 4 技術提案依頼先の選定
 - 資格審査結果を踏まえ、有資格者すべて、又は有資格者のうち当社が特に適当と判断するお取引先に絞り込み、見積先として選定いたします。
- * 5 技術提案書の依頼
 - 業務内容、技術提案書の作成・提出要領、評価項目や選定基準等を記載した技術提案依頼書を交付します。
 - なお、設計業務コストの妥当性も含めて評価させていただきますので、参考見積の提出も併せてお願いします。
- * 6 プレゼン・ヒアリング等の実施
 - 提出された技術提案書に基づき、プレゼンやヒアリング等を実施させていただきます。

競争見積総合評価発注方式

- 性能や耐久性、ランニングコストなど価格以外の経済的条件を見積と併せて提出していただき、それらを総合的に評価したうえで、当社にとって最もメリットのあるお取引先を契約先として決定する発注方式です。

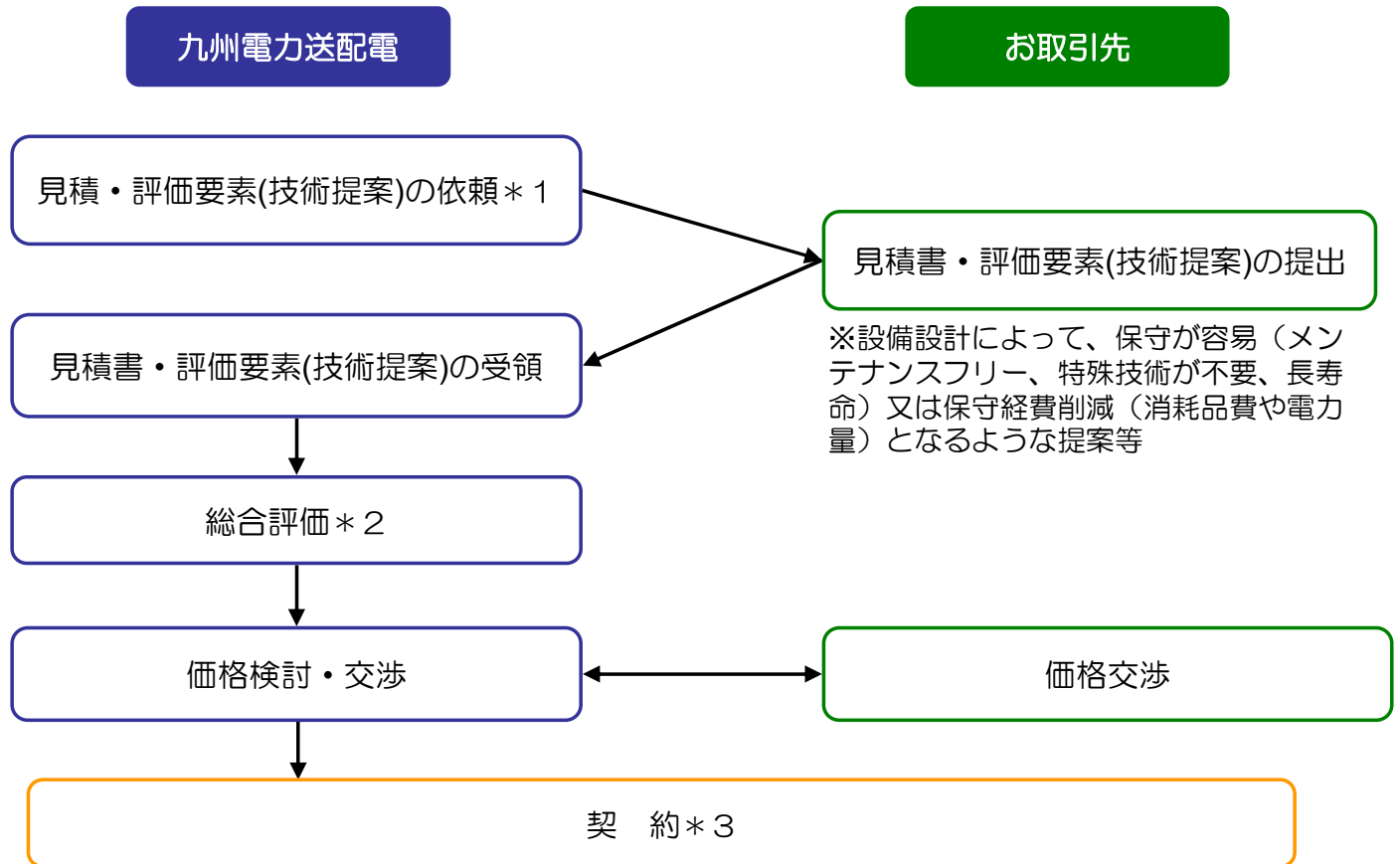


フロー解説

- *1 見積・評価要素の提出依頼
 - ・評価ポイントと評価要素※の提出方法を提示し、依頼させていただきます。
※評価要素は、性能や耐久性、ランニングコストなど価格以外の経済的条件
- *2 総合評価
 - ・提出いただいた見積及び評価要素の内容を総合的に評価し、当社に最もメリットのあるお取引先を契約先として決定いたします。
- *3 契約
 - ・提案内容に対する保証条項を契約書に織り込まさせていただきます。

設備設置・保守一体型発注方式

- 設備を購入・設置する契約において、運用開始後の保守費用も含めた評価をさせていただき、当社に最もメリットのあるお取引先を契約先として決定する発注方式です。
- お取引先による設備設計の提案によって、維持管理費の軽減が期待できる場合にも適用します。



フロー解説

*1 見積・評価要素（技術提案）の依頼

- 評価ポイントと評価要素※の提出方法を提示し、依頼させていただきます。
- ※評価要素は、本体契約（設備購入・設置契約）と設備の維持・管理費（メンテナンス費）に係わる仕様及び費用、並びに、維持管理費の軽減につながる設備本体に関する技術提案等

*2 総合評価

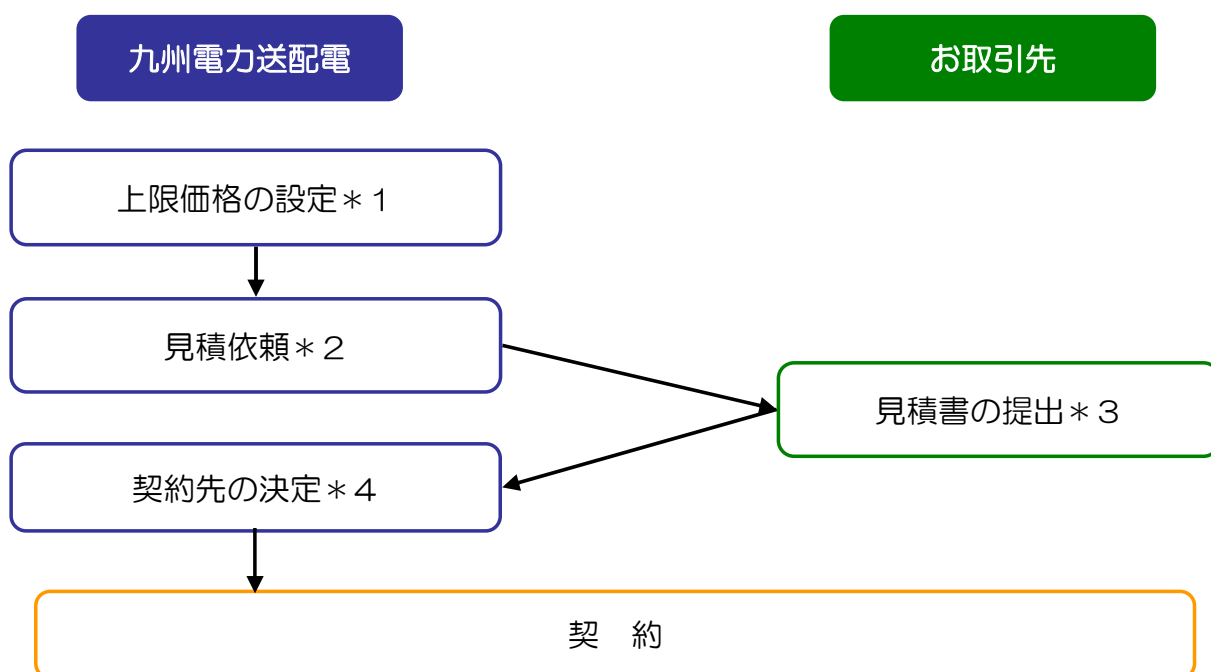
- 提出いただいた見積及び評価要素の内容を総合的に評価させていただいたうえで、当社に最もメリットのあるお取引先を契約先として決定いたします。

*3 契約

- 提案内容に対する保証条項を契約書に織り込まさせていただきます。

コストターゲット発注方式（上限価格設定型）

- あらかじめ当社で設定した上限価格を提示したうえで競争を実施し、上限価格以下で最安値のお取引先を契約先として決定する発注方式です。



フロー解説

- * 1 上限価格の設定
 - ・ 市況価格や過去実績などを基に合理的に算出した上限価格を設定します。
- * 2 見積依頼
 - ・ 仕様・納期・受渡条件等とあわせて上限価格を提示し、見積を依頼させていただきます。
- * 3 見積書の提出
 - ・ 上限価格以下での見積の提出をお願いします。
 - ・ 上限価格以下での提出が不可能の場合には、見積依頼時の説明に従ってください。
- * 4 契約先の決定
 - ・ 上限価格以下で最安値のお取引先を契約先として決定いたします。
 - ・ 上限価格以下の見積であれば、それ以上の価格交渉はいたしません。

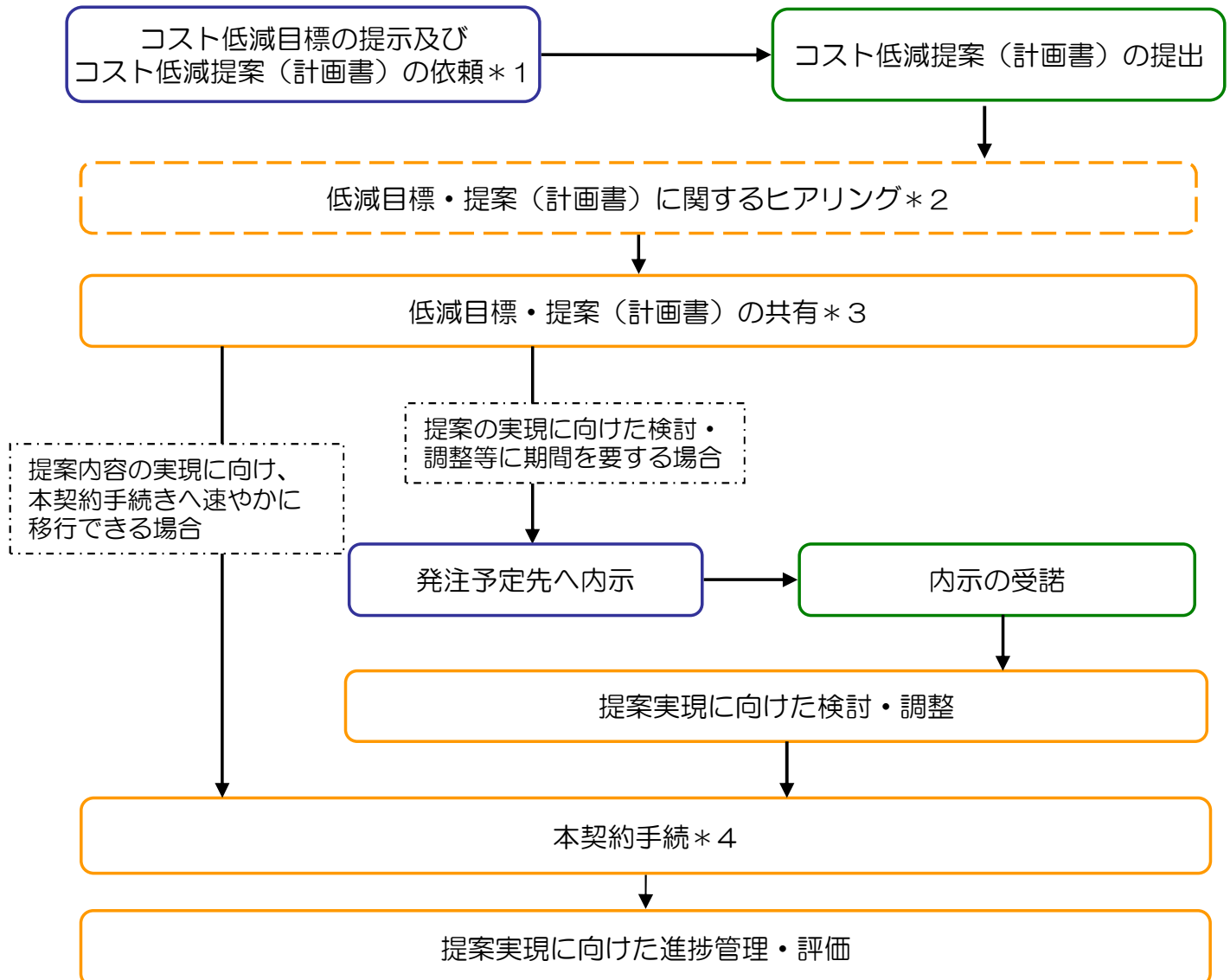
※ コストターゲット発注方式とは、見積を提出いただく前に、当社が目標価格やコスト低減目標を設定し「目標を明確化」することにより、お取引先に対してコスト低減の目安を提示させていただくとともに、コスト低減提案を積極的に行っていただくことで、コスト低減を推進する発注方式です。

コストターゲット発注方式（低減目標合意型）

- 過去の契約実績や市況等を基準として、VE提案、技術提案並びに効率化努力等によるコスト低減への取組事項及びコスト低減率またはコスト低減額を事前に合意のうえで、発注する方式です。
- 事前に目標を共有させていただき、目標に向けた取組みを明確化することで、コスト低減の実現を図ります。

九州電力送配電

お取引先

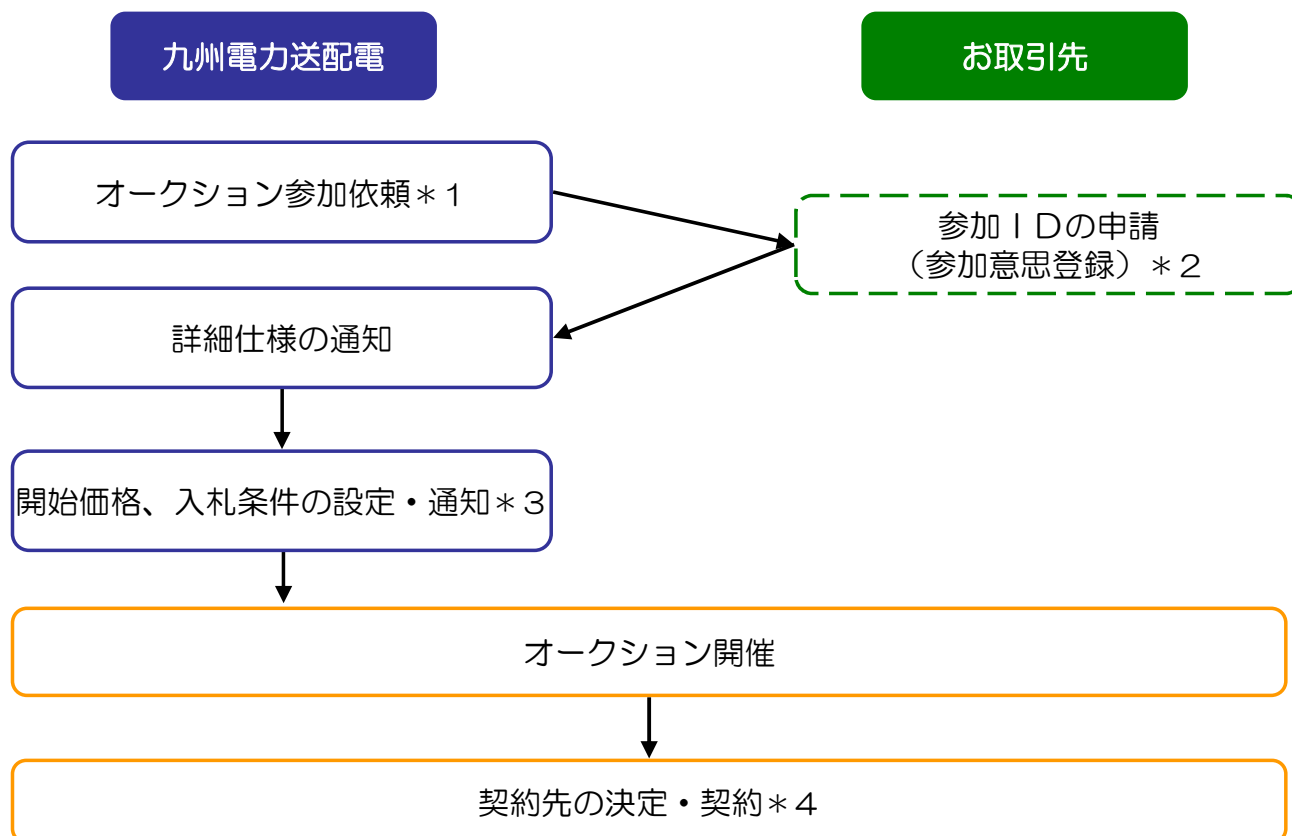


フロー解説

- *1 コスト低減目標の提示及びコスト低減提案（計画書）の依頼
 - ・当社が目標とするコスト低減率やコスト低減額を提示したうえで、VE提案、技術提案並びに効率化努力等による、コスト低減の提案を依頼させていただきます。
- *2 低減目標・提案（計画書）に関するヒアリング
 - ・必要に応じて、提出いただいた提案（計画書）についてヒアリングをさせていただきます。
- *3 低減目標・提案（計画書）の共有
 - ・コスト低減の実現に向けて、低減目標及び取組み事項について共有させていただきます。
- *4 本契約手続
 - ・契約時には、市況変動や仕様変更等、お取引先の責任によらないものを除き、事前の共有内容に基づきコスト低減の実現を図ります。

コストターゲット発注方式（リバースオークション）

- 見積を依頼する際に、各見積先に対し、当社から開始価格を提示させていただいたうえで競争を実施し、開始価格以下で最安値の見積先を契約先として決定する発注方式です。競争については、インターネット上のシステムにおけるお取引先間での価格のせり下げによって実施します。



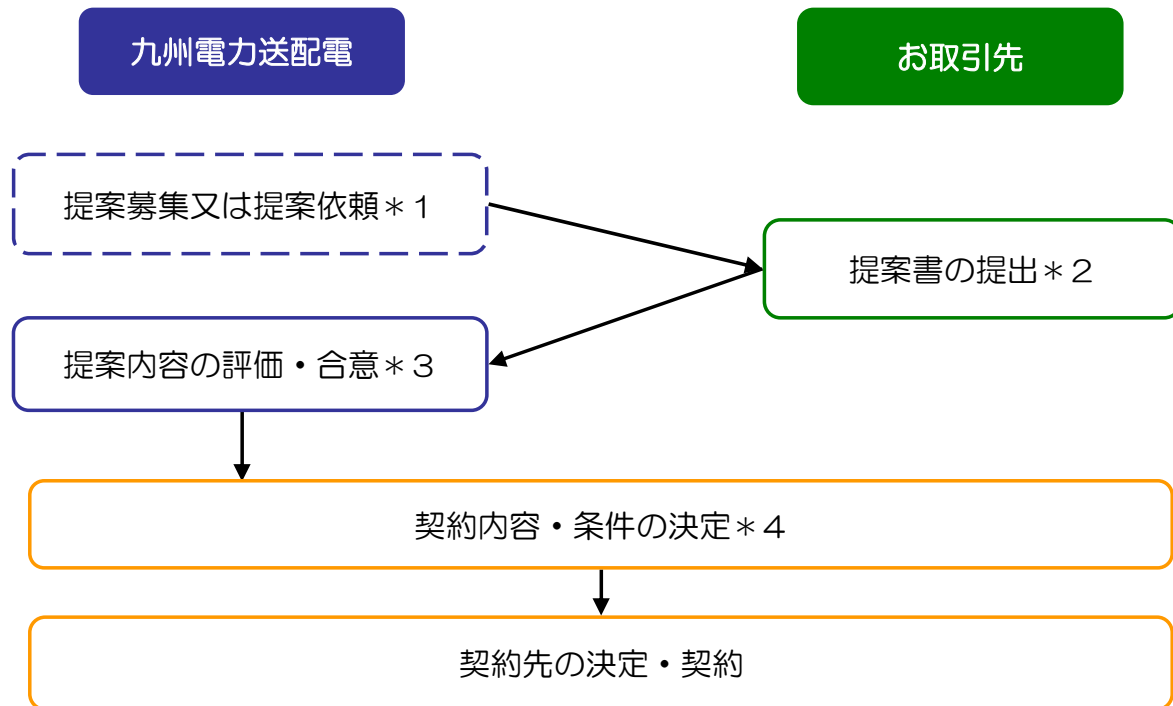
フロー解説

- * 1 オークション参加依頼
 - ・入札参加依頼書又はシステムによる通知等を以て依頼させていただきます。
- * 2 参加IDの申請（参加意思登録）
 - ・入札参加依頼書又はシステムによる通知等で提示した手順に従って、入札参加可否をお知らせください。
- * 3 開始価格、入札条件の設定・通知
 - ・オークション開催日時・入札要領・開始価格等をお知らせします
- * 4 契約先の決定・契約
 - ・開始価格以下で最安値の見積先を契約先として決定いたします。

※リバースオークションとは、売り手側が主催し、買い手側が価格を競り上げていく通常のオークションとは異なり、買い手側が主催し、売り手側が価格を競り下げていくオークションのことをいいます。当社が提示した購入品目の仕様・条件で、複数のお取引先が、インターネット上のシステムを活用し、リアルタイムに価格を競り合った結果を以て、契約先を決定させていただきます。

アライアンス契約

- 長期的な期間でのコスト低減目標を設定し、長期契約を締結させていただくことで、スケールメリットを活かし、当社並びにお取引先双方の利益を追求し、コスト低減、安定調達を図る発注方法です。



フロー解説

- * 1 提案募集又は提案依頼
 - ・コスト低減目標等を織り込んだ提案を募集いたします。
- * 2 提案書の提出
 - ・長期契約による材料調達や生産の計画的実施や改善等によるコスト低減提案を提出ください。
 - ・また、契約期間内での仕様変更等による段階的なコスト低減提案をお願いします。
- * 3 提案内容の評価・合意
 - ・提案書の内容を審査させていただき、採用の可否及び契約内容を検討いたします。
- * 4 契約内容・条件の決定
 - ・お取引先と協議させていただいたうえで、契約内容及び条件等を決定させていただきます。

IV まとめ

電力会社は外部のパートナーのみなさまのご協力がないと成り立たない事業であり、お取引先とのパートナーシップが、調達の基盤であるとともに競争力の源泉であります。

ここまで、14方式の「多様な発注方式」をご紹介してまいりましたが、当社は、資機材調達の更なるコスト低減とお取引先との共存共栄の両立を実現していくため、価格面及び技術面においてお取引先のみなさまのご協力を最大限に得られる発注方式の適用を推進していく所存です。

巻頭でもお願いをさせていただいておりますが、本ご案内に記載していない新たな発注方式やコスト低減、コストパフォーマンスの向上に資する調達に関する情報や知見、また、当社が調達する品目や工事、委託業務を取り巻く業界や原材料の動向、並びにお取引先と当社双方にとってコスト低減が実現できるためのご提案がありましたら、ぜひ積極的にお知らせ頂ければ幸甚です。

なお、本ご案内は当社ホームページに掲載し、広くお取引先のみなさまに活用いただくことを目的としております。ご意見ご要望等ありましたら、ご遠慮なく当社までお寄せくださいますよう、重ねてお願い申し上げます。